

滋賀県立大学子どもの未来応援プロジェクト

「子育て実践仲間の会」(第2回)

滋賀県立大学子どもの未来応援プロジェクトでは、この地域に生まれ、暮らす子どもたちの健やかな育ちを応援するため、さまざまなとりくみをおこないます。発達心理学、栄養学、助産学分野の研究をはじめ、母子支援の活動を進めて、子育てにさまざまに携わっているみなさんと幅広く連携していきたいと考えています。

そこでこのたび「子育て実践仲間の会」をはじめることになりました。子どもの発達の面白さや育つ過程でのさまざまな問題を語りあい、互いの子育て実践を励ましあう仲間づくりを進めていきます。みなさんのご参加をお待ちしております。

第2回は下記の内容でおこないます。

日時：2008年11月27日(木) 19時～21時

会場：滋賀県立大学交流センター1階研修室

参加費無料、また事前登録も必要ありません。

話題提供者

金森京子氏：助産師／看護師、滋賀県立大学人間看護学部教員

プロフィール：助産師になって18年目。常勤での臨床経験7年の後、非常勤で総合病院・診療所・開業助産婦のサポートを経験。その間、大学で社会学を学びながら、看護専門学校、看護短期大学部の非常勤講師も務めてきた。滋賀県立大学に来て7年目。平成18年7月に自ら高齢で出産を経験した矢先、“お産難民”“お産のたらいまわし”が社会問題化して全国の話題となった。平成19年2月、彦根市立病院の分娩取り扱い中止を前に、安心なお産を願う会が全国5万筆の署名活動を展開し、一児の母親として参加した。

テーマ：お産の危機の現状とその取り組み

—取り戻そう！ 妊娠・出産と子育てをつなぐ場を！

内容：助産師経験・教育経験・出産経験をふまえ、「お産とは何か」「お産の危機の現状ととりくみ」「妊娠・出産と子育てをつなぐ必要性」についてお話しします。身近な地域で、安心なお産・子育てができるような連携の仕組みづくりの可能性について考えましょう。

連絡先：滋賀県立大学子どもの未来応援プロジェクト

〒522-8533 彦根市八坂町 2500 滋賀県立大学人間文化学部 竹下秀子研究室気付

Tel.: 0749-28-8444 Fax: 0749-28-8559 E-mail: hideko@shc.usp.ac.jp